

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	中央アジア : 市場化の現段階と課題 (市場経済化 III)
発行年	1998
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00012621

アジア経済
研究所

市場経済化 III

中央アジア

——市場化の現段階と課題——

清水 学編

中央アジア

—市場化の現段階と課題—

清水 学編

アジア経済研究所

研究双書 No. 489

清水学編『中央アジア：市場化の現段階と課題』

Chūou-Ajia: Shijōka no Gendankai to Kadai

(Central Asian Experiments in the Transition to a Market Economy: Present Stages and the Work to Be Done)

Edited by

Manabu SHIMIZU

Contents

- Chapter 1 Transition to Market Economy: Uzbekistan's Case (Yoshihiro MATSUSHIMA)
- Chapter 2 Mutual Relations between Government and Industrial Enterprises under Systemic Changes in Uzbekistan (Ichirō IWASAKI)
- Chapter 3 Agriculture in Uzbekistan and Other Central Asian Countries (Shinji KAWAI)
- Chapter 4 Farm Privatization in Kazakhstan: Production Efficiency of Family Farms (Kōji NISHIKIMI)
- Chapter 5 Economic Integration in the CIS: Kazakhstan's Strategy (Natsuko OKA)
- Chapter 6 Exploitation of Energy Resources and Regional Re-organization: Pre-requisites for Transition (Manabu SHIMIZU)
- Chapter 7 Russians in Central Asia: Past and Present (Hidesuke KIMURA)
- Chapter 8 The Break from the Socialist Politico-Economic System: An Essay at Comparison between Egypt and Hungary (Masahiro KASHIMA)
- Chapter 9 The Politics of Public Sector Reform in Egypt (Takeji INŌ)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 489]

Transition to Market Economy III

Published by the Institute of Developing Economies, 1998

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162-8442, Japan

中央アジア

—市場化の現段階と課題—

まつしま よしひろ 松島 吉洋 (金沢工業大学工学部教授)
いわさき いちろう 岩崎 一郎 (一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程)
かわい しんじ 川井 辰嗣 (農林漁業金融公庫総務部国際関係担当上席審査役)
にしきみ こうじ 錦見 浩司 (アジア経済研究所総合研究部)
おか なつこ 岡 奈津子 (アジア経済研究所総合研究部)
しみず まなぶ 清水 学 (宇都宮大学国際学部教授)
きむら ひですけ 木村 英亮 (横浜国立大学教育学部教授)
かしま まさひろ 鹿島 正裕 (金沢大学法学部教授)
いのう たけじ 伊能 武次 (中部大学国際関係学部教授)

—執筆順—

中央アジア
—市場化の現段階と課題—

研究双書489
市場経済化 Ⅲ

1998年3月30日発行©

編者 清水 学

発行 アジア経済研究所
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京 (3353) 4231(代)

制作 アジア経済出版会
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京 (3353) 1640

印刷 メディカ・ピーシー

ISBN4-258-04489-X C3033



ISBN4-258-04489-X C3033

目 次

はしがき

第1章 ウズベキスタンの市場経済化とその課題

——複数为替レートの問題を中心に——松島吉洋…3

はじめに…3

第1節 ウズベキスタンの市場経済化の概要…5

1. 経済改革プログラムの実施状況…5
2. 改革の特徴…8

第2節 通貨の導入と為替レート…14

1. 独自通貨スムの導入と為替レートの推移…14
2. 複数为替レート体系の現状…18

第3節 複数为替レート発生の背景と問題点…20

1. 背景…20
2. 複数为替レートが提起する問題点…23

第4節 改革の教訓とその政策的インプリケーション…26

おわりに…29

第2章 ウズベキスタンにおける体制転換期の

政府—企業間関係

——工業を中心に——岩崎一郎…33

はじめに…33

- 第1節 工業部門管理機構の再編過程…34
- 第2節 体制転換期の政府—企業間関係——事例研究…39
- 第3節 企業行動に関する実証分析…53
- 結 語…58

第3章 中央アジアの農業

——ウズベキスタンを中心に——川井晨嗣…67

はじめに…67

第1節 中央アジア5カ国の農業概況…68

- 1. 旧分業システムからの脱却と食糧自給…68
- 2. 各国農業をとりまく諸条件…71

第2節 ウズベキスタンにおける農業民営化の現状と問題点…75

- 1. 民営化の進行状況…76
- 2. 農業形態別の現状…77
- 3. 経営主体別の農業生産の動向…81

第3節 小麦作への転換の問題点…88

- 1. 食糧自給政策…89
- 2. 持続的な農業…90
- 3. 比較生産性および収益性…91
- 4. 今後の方向性…93

第4節 農産物の加工・流通および資材供給の現状…94

- 1. 農産物の加工・流通…94
- 2. 農業用資材の供給…96

第5節 農業生産のサイクルと資金供給…97

- 1. 綿および小麦生産への資金供給…97
- 2. 非統制作目への資金供給…99
- 3. 資金供給システムの評価と問題点…99

まとめ…101

1. 無理な目標設定…149
2. ロシア主導への反発…150
3. 複雑な構造…151
4. 「単一経済圏」がかかえる問題…153

終わりに…154

第6章 市場化の与件と資源開発・地域的再編成——清水 学…167

はじめに…167

第1節 カスピ海の石油・ガス開発…169

1. ザカフカース石油前史…169
2. アゼルバイジャンとカスピ海油田…172
3. カザフスタンの石油…173
4. トルクメニスタンのガス開発…175
5. ウズベキスタンのガス…176

第2節 エネルギー資源生産における現実の諸問題…176

1. 生産・輸出の停滞…176

第3節 各種パイプライン構想と政治的経済的背景…180

1. ロシア・ルート依存からの脱却…182
2. パイプラインとイラン問題…184
3. イランを避けるルート…189

第4節 新たな地域統合に向けて…193

終わりに…196

第7章 中央アジアのロシア人——————木村英亮…199

第1節 ロシア帝国、ソヴェト連邦期の中央アジアのロシア人…199

1. ロシア人による中央アジア征服と革命…199
2. ソヴェト期中央アジアにおけるロシア人…203
3. ソ連およびロシア共和国におけるロシア人…205

第2節 連邦解体後の中央アジアのロシア人…209

1. 概観…209
2. ガザフスタンとキルギスタン…211
3. ウズベキスタンとその他の2カ国…218

第8章 社会主義政治・経済体制からの脱却

——エジプトとハンガリーの比較試論——鹿島正裕…229

はじめに…229

第1節 1960年代後半の社会主義体制…230

1. 政治体制…230
2. 経済体制…236

第2節 1990年代の脱社会主義化…241

1. 政治体制…241
2. 経済体制…251

むすび…262

第9章 エジプトの経済改革をめぐる政治過程

——公共部門と利益連合——伊能武次…273

はじめに——課題の設定…273

第1節 財政危機と延期された経済改革…274

第2節 公共部門の形成と拡大…276

1. 官僚機構の拡大…276
2. 公共部門の形成とそのテクノクラートの性格…278
3. コーポラティズム的な利益集団の編成…279
4. 公共部門の拡大と福祉国家の追求…280
5. 公共部門のかかえた諸問題…282

第3節 公共部門の再編と利益連合…285

1. 公共部門の再編にかかわる法的な変化…286

2. 持続する官僚機構と公共部門の拡大…287
 3. 公共部門の経営者層と官僚エリート…288
 4. 労働組合…290
 5. 民営化と実業家（経営者）…293
- むすびにかえて…294